



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

9月号

発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

2013年第8回運営委員会報告

8月11日(日)10:00~12:00 柳泉園

(1)川路会長

①七中の草取りについて

- ・七中の草取りについては、今年は参加しますので、各クラブ2名+技術部員の参加をお願いします。
- ・日時：8月31日(土) 7:00~8:30

④久米川コートでの劣悪コンディションへの対応…レベル測器での水準測量及び、雨の日などのコート状況を写真撮影し、市民テとしての今後の方向をまとめます。その結果をテニス連盟を通して、9月頃話し合いの場を設けたいと思っています。

(2)西村技術部長

- ・初心初級スクール第2期は、8月25日で終了します。
- ・第3期は、11月3日~12月22日まで開催します。

(3)野口会計部長

- ・6月の月次会計を報告します。
- ・コート代、ボール代が消費率70%以上になっています。予備費で補填も可能だが来年以降の事も考慮して、今年の消費率をグラフ化し、来月、運営委員会で検討して頂きたいと思っております。

(5)松原事務局長

- ①40周年イベント…40周年イベントに多数の参加ありがとうございました。124名の参加がありました。実行委員会の方々の多彩な計画運営により、とても楽しいイベントになりました。実行委員長の石原啓五さん(諏訪)を始め実行委員の方々ご苦労様でした。
- ②クラブ再編臨時総会
クラブ再編に伴う臨時総会を実施します。クラブ再編委員会と運営委員会で総会の準備をよろしく願います。
- ③コート申し込み用の個人ID更新について
すでに使用期限が切れている方、及び近々更新日を迎える方については、各クラブ会長から連絡を入れて早急に更新手続きを済ませるようにお願いをしてください。年明けに更新日を迎える方も、早めに更新手続きをお願いしてください。
- ④東村山西高の鍵は、金曜日に借りに行くことを再度周知徹底してください。各クラブ会長に資料を配布いたします。
- ⑤来年度会費振込について
クラブ再編決定後の会費の割り振り作業をスムーズに行うために、継続会員の方で前倒し可能な方は、9月中に会費の振り込みをして頂けると担当者が余裕をもって処理が行えます。

⑤「クラブ再編」に関して

- ア) 答申書について(資料配布)
 - ・日付と名称を運営委員会として臨時総会に提案します。
- イ) 「クラブ再編案」について
 - ・今回提出された各3案を最終案とする。
 - ※「4クラブ制のB-2」については、2段目の「青葉、秋津、廻田」が「現青葉クラブ+廻田町」になっているので、検討した結果→「2段目の①青葉と3段目の①久米川を入れ替える」で決定しました(人数差も1名)。
- ウ) 「クラブ名称投票用紙」について
 - ・クラブ名称案を3種類提案します。
 - ・提案名称以外の案は、「白薦案」欄に記入して頂きます。
 - ・クラブ名称は10月の運営委員会で決定します。

《クラブ再編臨時総会》

- ・9月29日(日)18:30~20:00
- ・東村山市民ステーション「サンパルネ」
(東村山駅西口上)
- ・2階 コンベンションホール
(2年前に市民テの忘年会を行った会場です。)

※運営委員会としては、臨時総会へ多数の会員の参加をお願いします。会員の皆様には、臨時総会に参加し、来年度からの市民テのより良い活動の展望が開ける議論に参加して頂きたいと願っています。

※クラブ再編臨時総会への参加と投票についてのお願い
クラブ再編の臨時総会には、是非とも多数の会員の方に参加して頂き、会員一人ひとりの意見を出し合って、より良いクラブ再編を行っていきたくと思っています。しかし、100%の参加は、これまでの総会等の参加率から考えると、難しい状況にあります。そこで、より広く会員の意見を吸い上げてクラブ再編を行うために、再編案に対する投票が出来る形式の事前投票用紙を配布し、久米川コートの投票箱及び各クラブ会長に手渡す方法で回収します。投票用紙は、9月号のガットと一緒に郵送します。ガットを郵送されていない方は、ホームページに掲載しますので、プリントして記入してください。事前投票用紙は、あくまでも諸事情により参加できない方のための意見集約の方法と考えています。投票期間は、9月1日(日)~9月23日(月・祝)までです。※クラブ再編決定後は、年内に各クラブ内の運営組織をつくり、2014年1月から、新クラブで活動できる作業を行っていきます。ご協力をお願いします。

9月	1(日)	7(土)	8(日)	14(土)	15(日)	16(月)祝	21(土)	22(日)	23(月)祝	28(土)	29(日)
7-9	ABCE						ABCDE			BCDE	
8-9	123		13		123	13		123	123		123
9-11	1245	1245		1345	35	134	2345	2	345	2345	25
11-13	1235	235		2345	125	35	2345	345	2345	12345	145
13-15	12345	12	1245	1234	145	125	125	13	345	1245	2345
15-17	12345	125	125	1234	145	12345	124	13	12345	1245	2345
17-18	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123

ナイター練習会
◎ 恩多コート
ABC
◎ 水曜日
◎ 19:00~21:00
・ 9/4, 11,
18, 25

・早朝は、当日調整あり。・追加コート情報は、ホームページ・携帯情報・久米川コートで確認を。

①各クラブナイター練習会

- ・萩山…9/14(土)；ABC、19:00~21:00
- ・青葉…9/7(土)；ABC、19:00~21:00
- ・栄…9/1(日)；ABC、17:00~21:00
- ・諏訪…9/28(土)；BC、17:00~21:00
- ・美住…9/21(土)；ABC、17:00~21:00

②運営委員会は開放されております。自由に傍聴出来ます。 9月開催日：9月1日(日)AM10:00~12:00・柳泉園2F洋室

『ガット』関連のリクエスト・お問い合わせは ⇒ 編集責任者 栄クラブ 濱野高秋 まで

『クラブ再編』に関する答申書の報告

2013年8月31日 東村山市民テニスクラブ運営委員会

《概要》

2012年栄クラブ愛甲会長より、クラブ間会員数の不均衡からクラブ再編の提案を受け、運営委員会を経て、2013年1月の総会により賛成多数にて再編を2014年より実施することで承認されました。その決議を受け、同年3月にクラブ再編委員会を立ち上げ、方法論を検討し、答申案をまとめ、運営委員会へ提出しました。運営委員会では再編委員会からの答申案を議論、精査して答申書を策定し決定しました。ここに運営委員会答申案を市民テニスクラブ会員の皆様に答申書として報告します。(別紙参照)

【再編検討内容(再編委員会→運営委員会)】

- 再編方法①；男女差、及び会員差を限りなくゼロに近い組み合わせで均等化を図ります。感情論を排除し数値化をもって考慮しました。(栄クラブ・美住クラブの合併案は、上記の数値的な整合性が得られず除外しました。)
- 再編方法②；再編案は、町単位で考慮しました。
- 再編方法③；再編クラブ数を4クラブ・5クラブで考慮し、再編案として4クラブ制：7案、5クラブ制：9案が提案され検討しました。(ガットでの公募を含む。)検討の結果、4クラブ・5クラブ制、各々3候補合計6案を再編委員会案とし、運営委員会に答申して議論、精査を経て、『運営委員会答申案』決定し臨時総会へ提出します。(提案内容の詳細は7月号ガット参照)
- 再編案の決定方法
臨時総会に提出された答申案の中から会員の投票により多数決をもって決定します。
出来るだけ会員の総意を反映するため、臨時総会欠席者に対しても投票用紙を事前に(9月号ガットに同封)配布して再編案を決定します。
- クラブ名称の件
クラブ名称については、名称候補案、自薦案を公募にて集約、取りまとめを行い10月の運営委員会にて決定します。
総会参加者のクラブ名称投票用紙は、臨時総会(9月29日PM18:30『サンパルネ』)にて回収します。

《注意事項》

- 総会欠席者に於いても投票用紙でのクラブ名称案を募りますので記載の上、提出願います。
- *臨時総会欠席者投票用紙回収方法
- 投票期間：9月1日～9月23日 各クラブ会長へ提出&久米川コート投票箱へ投函して下さい。



私とテニス

横山牧人(萩山クラブ)

私は中学生の頃からテニスが好きでした。

毎週土曜日6時半からテレビ東京で放映されていたテニス番組を待ち遠しく思っていたのを覚えています。当時はイワン・レンドル、ボリス・ベッカー、ステファン・エドバーグ、などの選手達がしのぎを削っていました。それぞれの選手に特徴があり、私にとってスーパースターでした。そんな中、私が一番好きだった選手はマッツ・ピランデルでした。ほかの選手に比べると地味な印象なのですが、というわけが大好きで、彼がグランドスラム大会を年間3つ制してランキング1位になった時は自分のことのように嬉しかったのを覚えています。

高校、大学と、テニスを続け、結婚してからもテニススクールに通い、「楽しく」をモットーにやってきました。何回か、試合にも出させていただきましたが、その中でどうしても勝てない時期がありました。

その時、ピランデルの事を思い出しました。彼の、常に自分と向き合っているような姿勢に気づき、はっとしました。自分の性格、体格、得意なこと、苦手なこと、とにかく「自分」という事を考えました。背は高くない…だったら体をつけて拾いまくれ！パワーもそんなにない…だったらゲームを組み立てろ！すると、自分に対する課題が見つかり、それがわかった事で前よりもテニスが楽しくなってきました。試合は勝ったり、負けたりですが、「自分を知る」事の大切さをテニスは教えてくれました。

今は、膝を3年前に怪我をして、少し良くなったかなと思ったのですが、今年の冬からまた調子が悪くなり、テニスは自粛している状態です。膝の具合が良くなりましたら、是非、練習に参加したいと思っていますので、その時はよろしく願いいたします。

柳さんの事など

藤岡真照(青葉クラブ)

市民テニスクラブ協議会創始者の一人で、長く会長を務めていた柳利夫さんが亡くなられてもう15年になります。65歳という、まだまだ頑張ってる年でした。自分がその年をかなり超えてもまだまだ柳さんの足元にも及びません。

最近コートで「柳さん」と言っても知らない人が多数を占めているようになりました。少しコートでの柳さんを振り返ってみましょう。天気の良いテニス出来る時はいつでも、あまり使わなくなったラケットを持ってコートに来られ、暇があると草むしりをしたり、おしゃべりを楽しんだりしておられました。体が弱ってテニスをあまりしなくなってからも、気が向くと「ちょちょっ」と言って強そうな人を捕まえて「一つ遊んでくれんか」とペアを組み、大抵は勝てそうな女性を相手にダブルスを楽しんでいました。自分がミスをする時「すまん、すまん」と独特の口調でペアに言うのが癖でした。得意のショットは超のつくドロップショットでネットに触れんばかりに位置どって、「こっちこっち」と言いながら、来たボールをほとんど真下に落とし、相手が取れなく、ポイントになると、満面の笑みを浮かべているのが印象に残っています。

市民テ創立10周年に作った記念誌では、「最近会員同士の仲間意識が薄らいでいる」と危惧され、「これからもテニスを通じて知り得た【縁】を大切に活かしていきたい」と言い「さらに十周年、二十周年へ向けてたくましく頑張っていきたい」と抱負を述べられています。この市民テが四十周年を迎えられた事を柳さんに喜んで報告したいと思います。

柳さんは家族をととても大切にされる人でした。市民テに沢山の家族会員がいる事をととても満足されていました。ご自身も奥さん、お子さんと共にやって居られました。昨今のジュニアの活躍にも喜んで居られると思います。もう一つ、柳さんは早い時期から市民テ会則とその全文を作られた人でした。一人は全員のために、全員は一人のために`はスローガンで終わるのではなく、創始者の心をくみ取り、その実現のために努力する必要があると思います。

柳さんの大好きだったお酒を手に熱く熱く、創始者の心、市民テの発展を語りたいたいと思います。